



ホームセキュリティを
もっと身近に、多くの人に

Secual ユーザーガイド
(全般・機器設置編)

Secual User Guide
(General Guide)

01

はじめに

この度はSecual Homeをご利用いただき、誠にありがとうございます。

本ガイドはSecual Homeユーザーガイド(全般・機器設置編)です。

このユーザーガイドをよくお読みの上、正しくご使用ください。

Secual Homeアプリ操作方法に関しては、下記QRコードのリンクからユーザーガイド(アプリ操作編)を参照してください。



Secualユーザーガイド (アプリ操作編)

https://secual-inc.com/support/guide/guide_app.pdf

目次

01	使用上の注意事項	P.3
02	製品各部の名称・付属品	P.5
03	各機器について	P.15
04	アプリをダウンロードする	P.18
05	アカウントを登録する	P.19
06	ゲートウェイ・センサーを追加する	P.22
07	プランを購入する	P.24
08	Wi-Fiゲートウェイを設定する	P.27
09	開閉センサーを設定する	P.30
10	振動センサーを設定する	P.37
11	人感センサーを設定する	P.40
12	スマート家電リモコンを追加・設定する	P.42
13	スマート家電リモコンに家電を登録する	P.47
14	オリジナル家電を登録する	P.52
15	Secual Camを追加・設定する	P.57
16	製品仕様	P.62
17	免責事項・お手入れについて	P.66
18	本サービスに関するお問い合わせ先	P.67

01 使用上の注意事項

故障の予防や、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになり、正しくご使用ください。

次のような場所への設置は避けてください。

- 極端な高温・低温の場所や、温度変化が激しい場所。
(周囲温度0～40℃でご使用ください。)
- 結露しやすい環境や、水がかかるところ、ほこりの多い場所、屋外。
定常的に振動の多い場所。
(誤検知やセンサーの電池消耗の原因となります。)
- 強い電波のある環境。
(故障の他、本製品の機器間の通信を阻害する恐れがあります。)

次のような使用環境では電波の到達距離が短くなる傾向があります。

- 機器間の障壁が多い。
- 金属や鉄筋コンクリート、アルミ箔を貼りつけたグラスウール
(断熱材)などの電波を通しにくい障壁がある。

注意事項

- 機器の設置は本ユーザーガイドの記載に沿って正しく行ってください。
警報動作が遅れる原因となります。
- 磁気カード・スピーカー・テレビなど、磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 強く押す・叩く・落とすなど、強い衝撃を与えないでください。
- 分解・改造することは法律で禁じられています。故障した場合はサポートセンターへご連絡ください。
- 瞬停や停電が発生した場合で、正しく動作しない時は電源を再投入してください。
- センサーの電池交換についてのメッセージがアプリで表示された場合は、早めの電池交換を実施してください。

01 使用上の注意事項

以下の内容は、製品を安全にご使用いただき、危害や損害を未然に防ぐためのものです。安全に関する重要な内容のため、必ず守ってご使用ください。



警告 人が死亡又は重傷に結びつくことが想定される内容です。

電池の液漏れ、破裂、発熱の原因になりますので、以下のことにご注意ください。

- 電池の＋－方向を間違えて入れない。
- 長時間使用しない場合は、電池を取り外す。
- 電池を充電しない。



注意 人が損害を負う可能性がある、又は家屋・家財などの損害に結びつくことが想定される内容です。

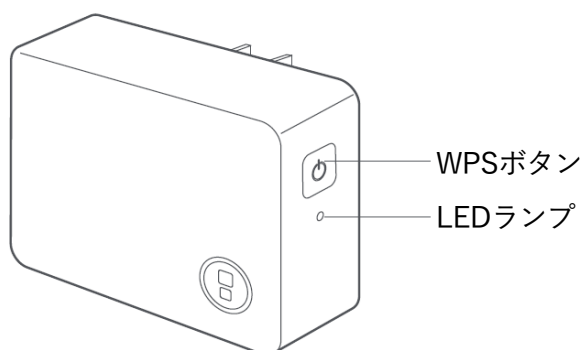
分解/改造はおやめください。故障の際は、お買い上げの販売店へご連絡ください。故障の原因になりますので、設置時には以下をお守りください。

- 取り必ず屋内で使用する。
- 内部に水を入れない。
- 本体に強い衝撃を与えない。
- 設置時には落下しないよう、しっかりと固定されていることを確認する。
- 本製品を目的以外の用途に使用しない。
- 本機は、周囲温度0℃～40℃、凍結しない環境で使用する。

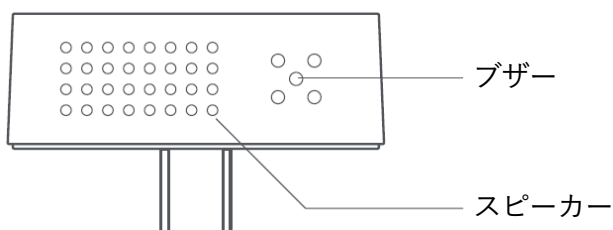
02 製品各部の名称・付属品

以下、Secual Homeで利用可能な各製品について記載しています。ご購入いただいた製品に対応する箇所をご確認ください。

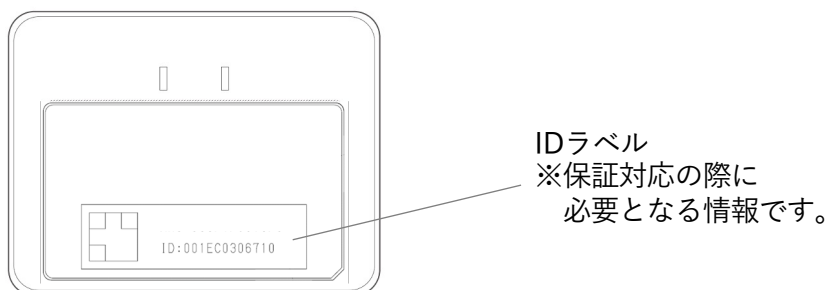
Wi-Fiゲートウェイ



側面

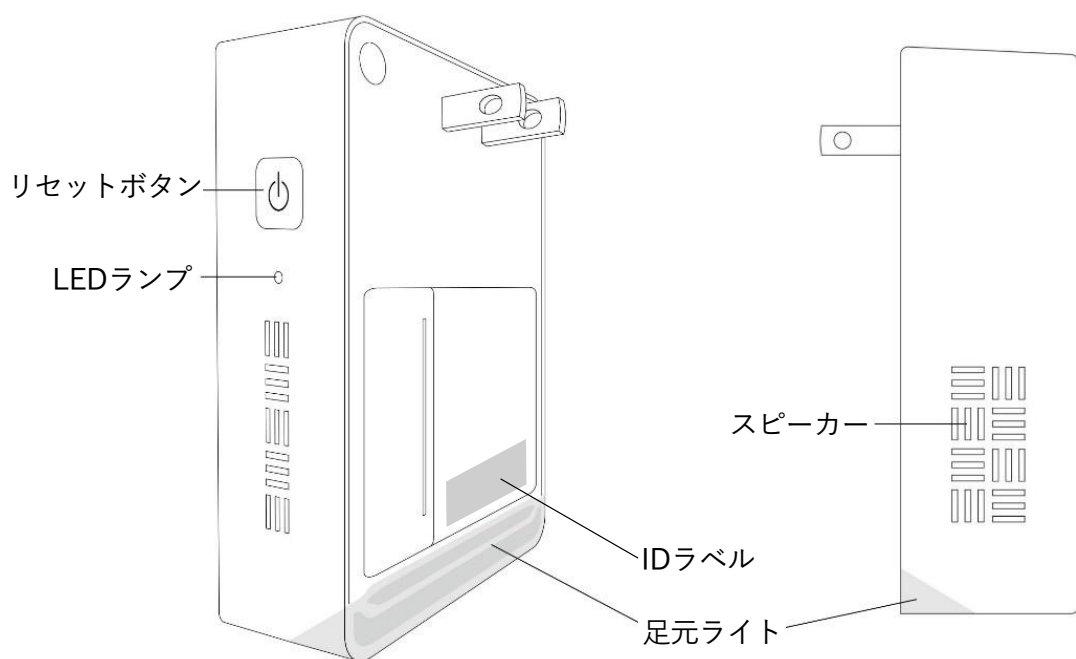


電源プラグ面

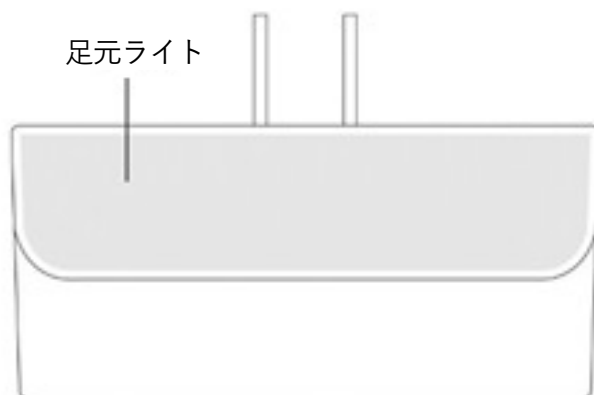


02 製品各部の名称・付属品

SIMゲートウェイ

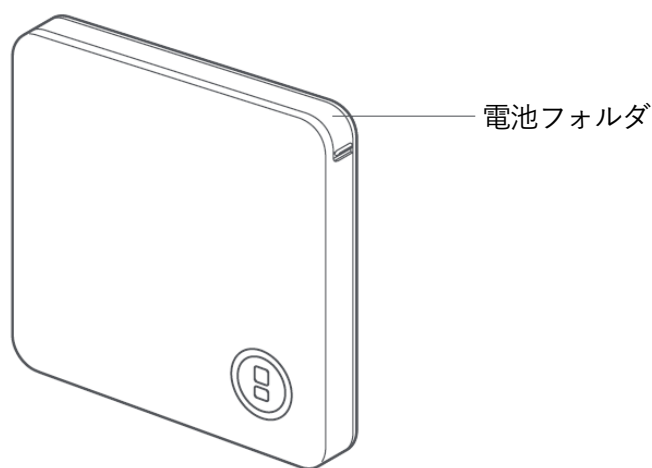


SIMゲートウェイ底面

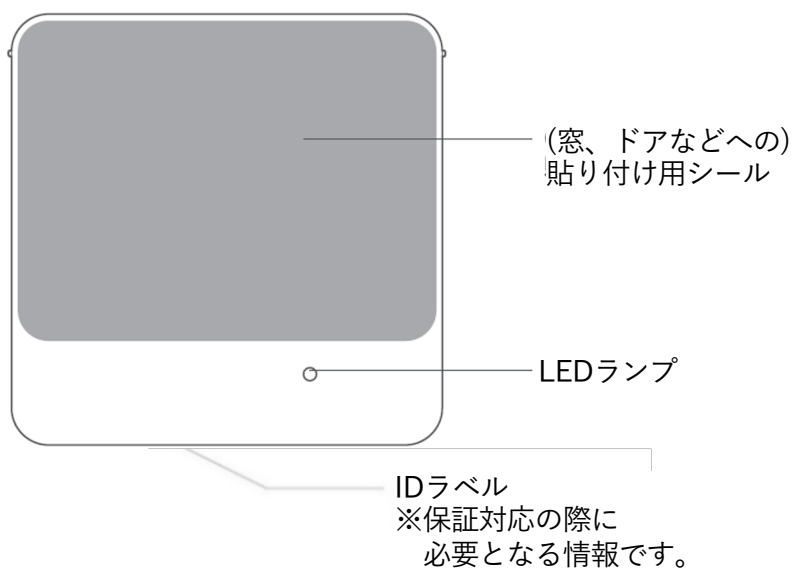


02 製品各部の名称・付属品

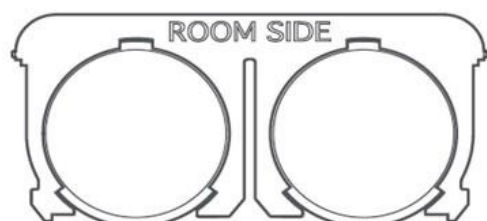
振動センサー



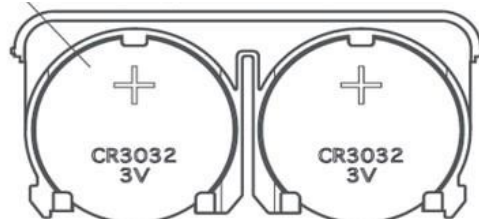
振動センサー裏面



振動センサー電池フォルダ

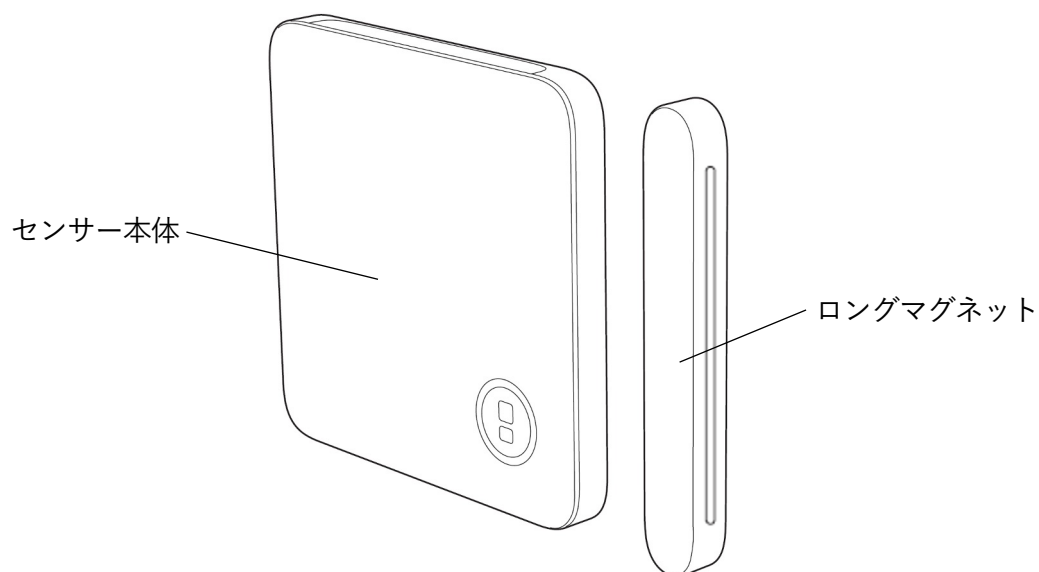


電池の+面は[ROOM SIDE]の表示がない側にセットします。

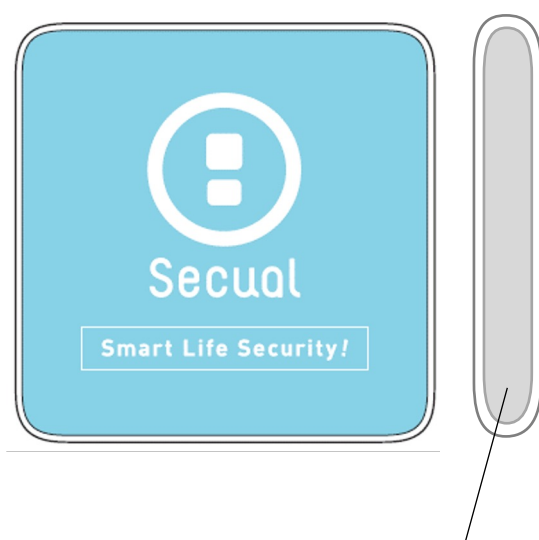


02 製品各部の名称・付属品

開閉センサー

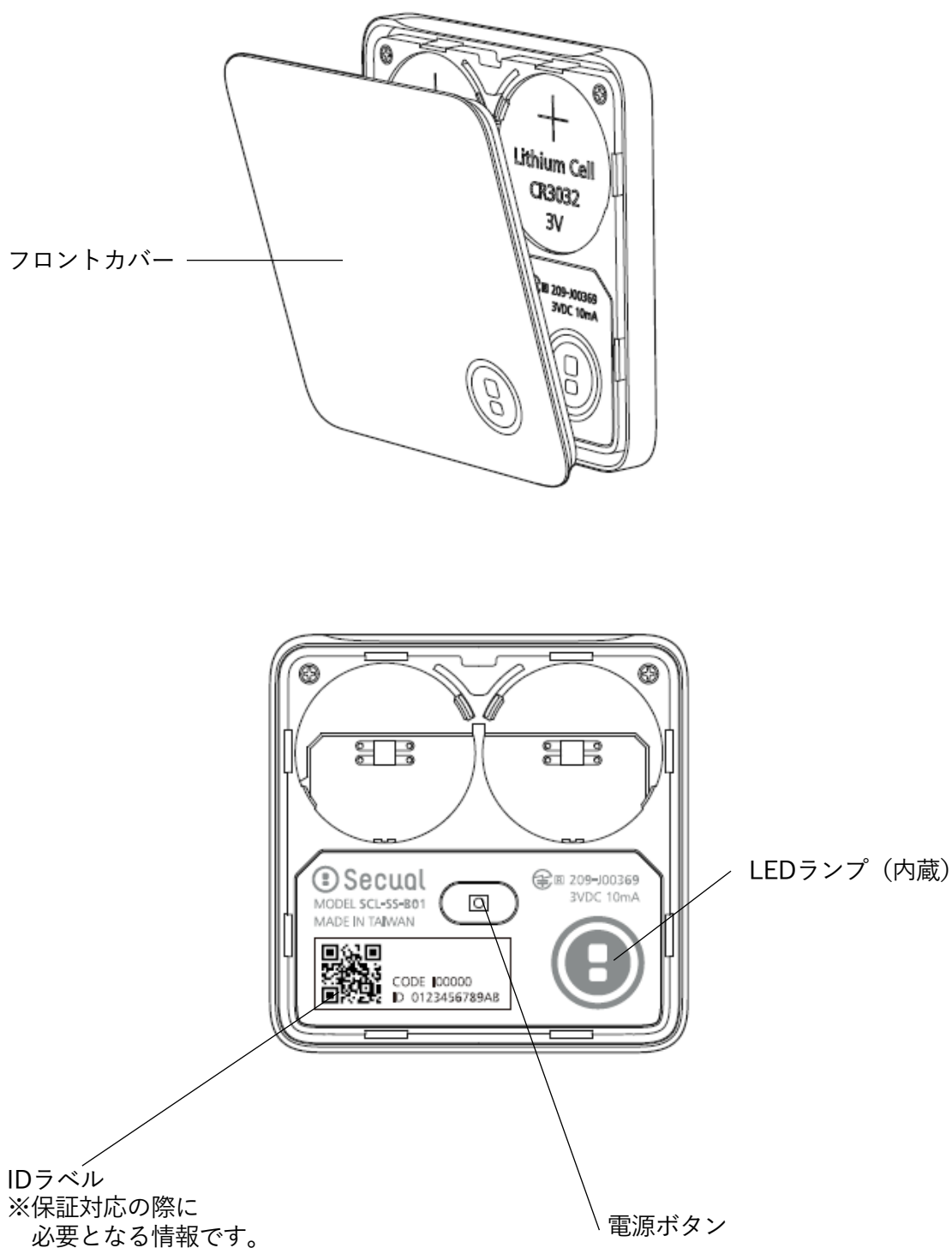


開閉センサー裏面



02 製品各部の名称・付属品

本体内部



02 製品各部の名称・付属品

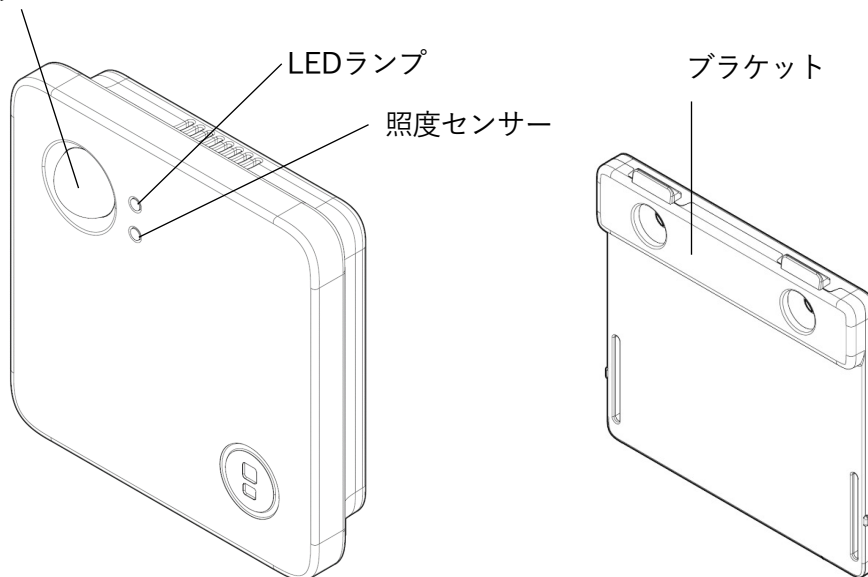
人感センサー

赤外線センサーレンズ

LEDランプ

照度センサー

ブラケット

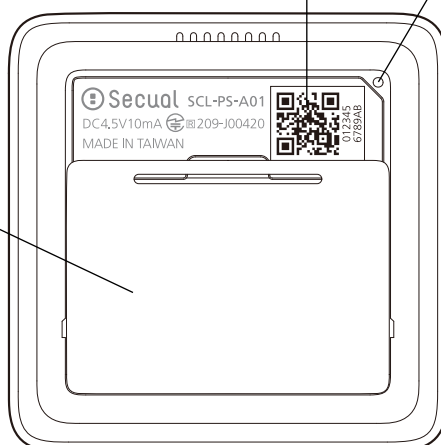


背面

IDラベル
※保証対応の際に
必要となる情報です。

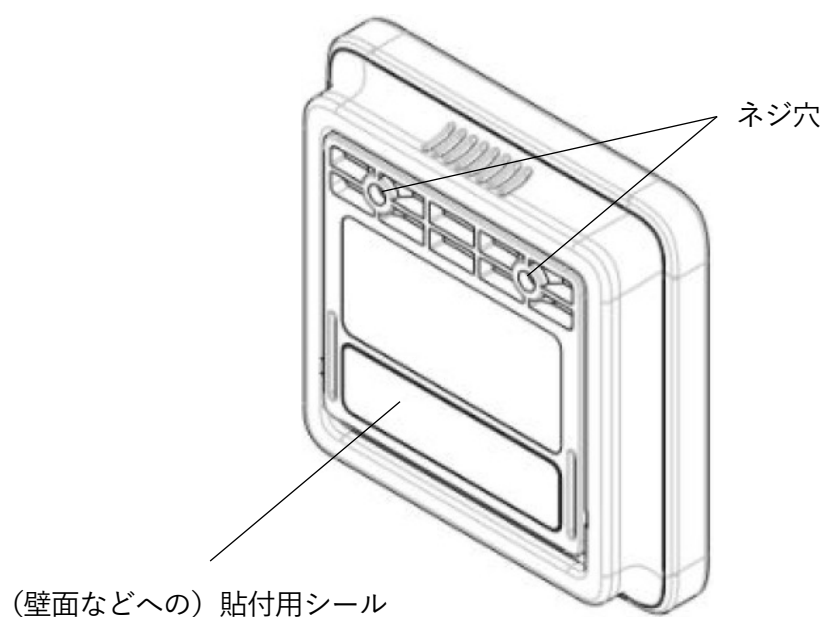
リセットボタン

電池カバー



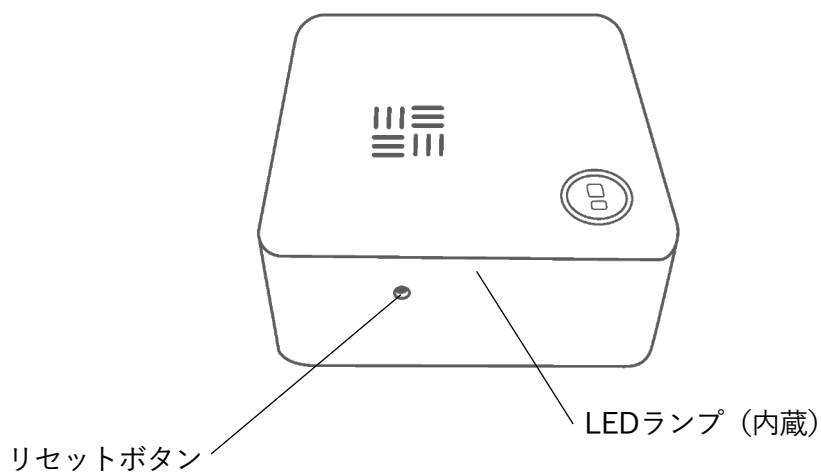
02 製品各部の名称・付属品

ブラケット装着時



02 製品各部の名称・付属品

スマート家電リモコン



背面

IDラベル
※保証対応の際に
必要となる情報です。



02 製品各部の名称・付属品

Secual Cam(カメラ)

フロント部

※ 回転させることで取り外しが可能です。内部にはSDカードが挿入されています。

リア部



LEDランプ（内蔵）

フロント正面

レンズ



02 製品各部の名称・付属品

付属品

- クイックガイド（保証書含む）
- ユーザーガイド概要編

振動センサー/開閉センサー付属品

- コイン型リチウムイオン電池（1台につき2個）（型番：CR3032）

人感センサー付属品

- 単4アルカリ電池（1台につき電池3本）
- M3皿タッピンネジ（1台につき2本）

03 各機器について

Wi-Fiゲートウェイ・SIMゲートウェイ

各センサーのデータを受信し、サーバーへアップロードするための機器です（Wi-Fi ゲートウェイは無線ルーターにWi-Fiで接続し、SIMゲートウェイは内蔵SIMにより、インターネット通信を行います）。各センサーとはBLE（Bluetooth Low Energy）で無線通信するため、各センサーと離れすぎない位置に設置してください。

開閉センサー・振動センサー

開閉センサーは窓やドアの振動・衝撃、開閉を検知するための防犯センサーです。振動センサーは振動・衝撃を検知します。

人感センサー

対象範囲内の微量な赤外線量を検知することで、人感反応としてゲートウェイを通じて通知を行います。また、温度・湿度・照度といった室内環境の計測も行います。

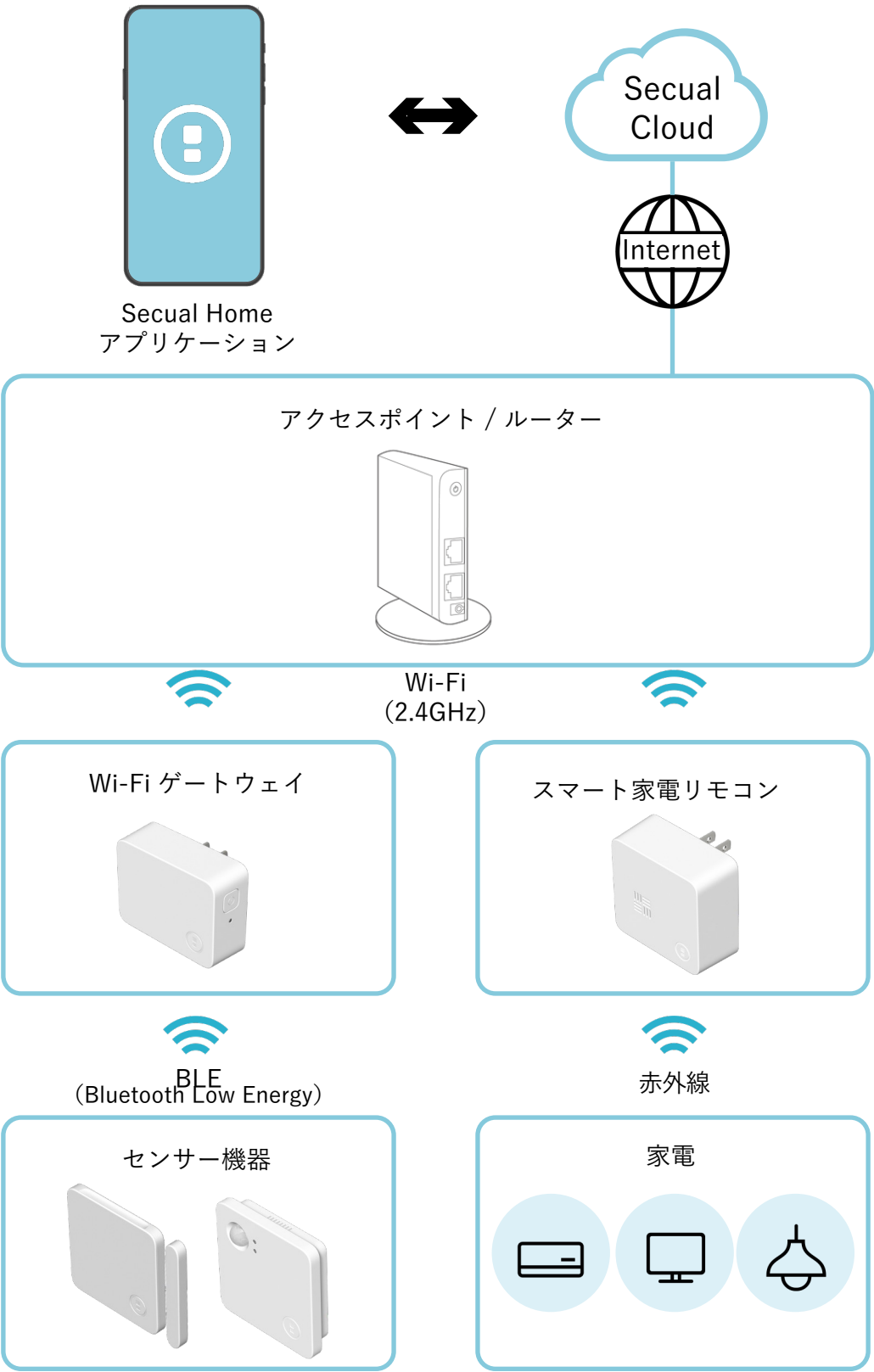
スマート家電リモコン

スマート家電リモコンに赤外線操作が可能な家電を登録する事で、登録した家電のコントロールをアプリ上で行えるようになります。

※ 一部家電において学習したリモコン操作ができない場合がございます。予めご了承ください。

03 各機器について

イメージ図



03 各機器について

Secual Cam(カメラ)

動体/顔/明るさ変化/音変化※1を検知して自動で録画を行うスマートカメラです。カメラが検知をした場合、自動的に15秒間録画を開始し、検知動画を生成して保存します。常時録画ではないため、異常があった時間のみの映像をSecual Homeアプリで簡単に確認することができます。※2

※1 明るさ変化・音変化 - 通常状態からの変化が閾値を超えた場合に検知。

※2 動画はクラウドもしくはSDカードへ保存します。

オプションとして常時録画対応も可能です。

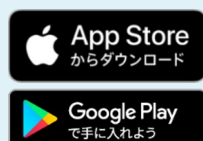
イメージ図



04 アプリをダウンロードする

スマートフォンを準備して、アプリをインストールします。
アプリでのアカウント登録や初期設定、各機器の設置については、本ユーザーガイドに沿って手順を進めてください。
アプリの使用方法の詳細については、別紙の「ユーザーガイド(アプリ操作編)」をご確認ください。

Secual Homeアプリダウンロード
(対応OS など、詳細はApp Store / Google Play でご確認ください)
<https://secual-inc.com/support/app>



05 アカウントを登録する

Secual Homeアプリをインストールしたら、アカウントを登録してみましょう。



1

Secual Homeアプリを起動し、[新しいアカウントを登録する]をタップ。



05 アカウントを登録する

2

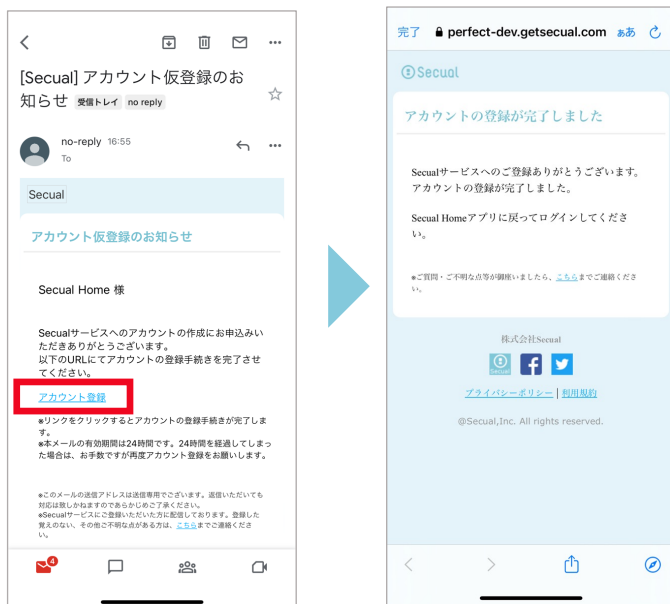
お名前、Eメールアドレス、パスワードを入力して[登録]をタップ。



3

届いたメールの[アカウント登録]をタップ。

※登録完了後、登録完了通知メールが届きます。



05 アカウントを登録する

4

登録したEメールアドレスとパスワードを入力して[ログイン]をタップ。



5

ホーム名入力、地域設定をしたら[追加]をタップして完了です。



06 ゲートウェイ・センサーを追加する

ゲートウェイ・センサーを追加しましょう。

※スマート家電リモコンの追加は後に実施します。



1

アプリのホーム又は機器一覧画面の[⋮]アイコンをタップして、
[機器・センサーを追加]をタップ。

※ 機器登録が無い場合のみ、ホーム画面の[新しい機器を追加する]からも追加可能です。



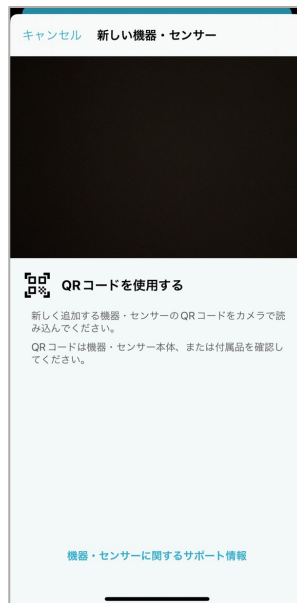
06 ゲートウェイ・センサーを追加する

2

機器本体のQRコードをカメラで読み込みます。

※ センサー機器を追加する場合、先にゲートウェイが追加されている必要があります。

※ 1台のゲートウェイに対して、センサーは10台まで紐付けて登録することが可能です。



3

機器名を入力したら[追加]をタップして完了です。

※ 画像はゲートウェイの画面です。

※ センサー機器も同様に追加してください。



07 プランを購入する

プラン購入後に各機器の設定が可能となります。

1

機器一覧画面の[Wi-Fiゲートウェイ]をタップして、
[プランを購入する]をタップ。



2

クレジットカード登録を行います。[登録]をタップして、決済代行会社の専用ページに沿って情報を入力してください。

※ クレジットカード情報は外部の決済代行会社にて記録・管理され、当社システムには記録されません。



07 プランを購入する

3

[プラン購入へ]をタップ。

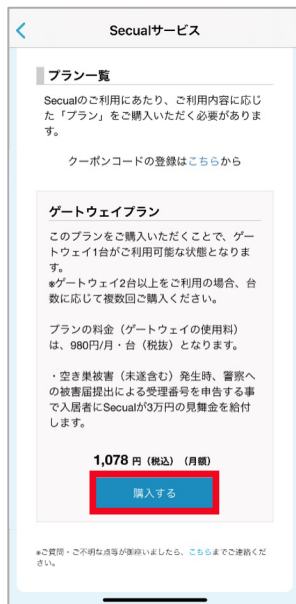


4

プランの内容を確認し、[購入する]をタップして、決済代行会社専用ページに沿って購入処理・決済を行ってください。

※ クーポンコードをお持ちの場合は、先にクーポンコードの登録を済ませてください。

(詳細は後述の「※クーポンコードの登録」を参照)



07 プランを購入する

※クーポンコードの登録

[クーポンコードの登録はこちらから]をタップして、コードを入力後[登録確認]→[登録]をタップして完了です。

※クーポンコードの登録の前に、クレジットカードを先に登録する必要があります。

※クーポンコードに有効期限がある場合、その期限までに登録を行ってください。

※登録時点から無料期間が開始されます。

The image displays two screenshots of the Secual app interface, connected by a blue arrow pointing from left to right.

Left Screenshot (プラン一覧 - Plan List):

- Header: Secualサービス
- Section: プラン一覧
- Text: Secualのご利用にあたり、ご利用内容に応じた「プラン」をご購入いただく必要があります。
- Link: クーポンコードの登録はこちらから (highlighted with a red box)
- Section: ゲートウェイプラン
- Text: このプランをご購入いただくことで、ゲートウェイ1台がご利用可能な状態となります。
- Text: ※ゲートウェイ2台以上をご利用の場合、台数に応じて複数回ご購入ください。
- Text: プランの料金（ゲートウェイの使用料）は、980円/月・台（税抜）となります。
- Text: ・空き巣被害（未遂含む）発生時、警察への被害届提出による受理番号を申告する事で入居者にSecualが5万円の見舞金を給付します。
- Price: 1,078 円（税込）（月額）
- Button: 購入する
- Footer: ※ご質問・ご不明な点等がございましたら、こちらまでご連絡ください。

Right Screenshot (クーポン登録画面 - Coupon Registration Screen):

- Header: Secualサービス
- Section: クーボン登録画面
- Section: 利用者情報
- Form Fields:
 - 利用者名: Secual Home
 - メールアドレス: SecualHome@secual
 - 登録日: 2023-03-14 15:27:51
 - デバイスモデル: Wi-Fi ゲートウェイ
 - BLE: 001EC048C79F
- Section: クーボンコード登録
- Form Field: クーボンコードを入力してください (with note: ※半角英数字16桁で入力してください。)
- Buttons: 戻る, 登録確認 (highlighted with a red box)

08 Wi-Fiゲートウェイを設定する

プラン購入後にご対応ください。

次のような場所への設置は避けてください。

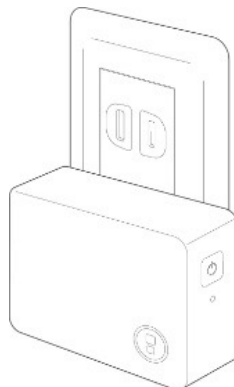
- 電波を使用する機器の近く（Wi-Fiルーター・電子レンジなど）
- 極端に高温・低温・高湿度な場所や 温度変化が激しい場所
- 水やほこりがかかる場所
- センサー機器⇄Wi-Fiゲートウェイ⇄Wi-Fiルーター間の通信が遮断されるような場所

注意事項

- Wi-Fi ゲートウェイが対応しているWi-Fi周波数は2.4GHz帯（IEEE802.11b/g/n）のみとなります。5GHz帯（IEEE 802.11 a/ac）では動作しませんのでご注意ください。
- アプリがWi-Fi ゲートウェイと通信する際にはBluetoothを使用します。手動でWi-Fi設定をする際はスマートフォンのOS設定にてBluetooth機能をONにしてください。（Android版の場合は位置情報もONに設定してください。）

1

Wi-Fiゲートウェイを電源コンセントに接続し、ネットワーク設定を行います。接続方法は、A.自動設定(WPS接続)、B.アプリでの手動設定の2通りです。



08 Wi-Fiゲートウェイを設定する

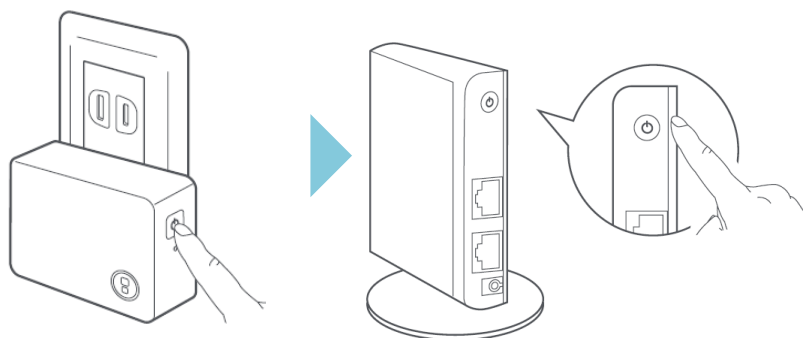
A.自動設定 (WPS接続)

「Wi-Fi接続を開始します」という音声が出るまで、Wi-Fiゲートウェイ側面のボタンを長押しします。

お手持ちのアクセスポイント/ルーターのWPSボタンを長押しすると、自動でWi-Fi設定が始まります。

※ ルーターの種類によって、WPSボタンを「らくらくスタートボタン/AOSSボタン」と表記されている場合があります。

※ WPSボタンが無い場合や、設定に失敗する場合は、後述のB.アプリでの手動設定をお試しください



B.アプリでの手動設定

機器一覧画面の[Wi-Fiゲートウェイ]をタップして、[手動でWi-Fiを設定する]をタップします。お手持ちのルーターのSSIDおよびパスワード(暗号化キー)を入力して[接続]をタップします。



08 Wi-Fiゲートウェイを設定する

設定に失敗する/別のWi-Fi環境に接続する場合

- Wi-Fi接続設定の初期化を行い、再設定をお試しく下さい。

Wi-Fi接続設定の初期化方法

- ① Wi-Fi ゲートウェイのWPSボタンを、「Wi-Fi接続設定を初期化しました。ゲートウェイの再起動を行います」という音声の流れるまで長押しします（10数秒以上）。「Secualへようこそ」という音声流れ、LEDランプが緑の点灯状態となります。
- ② Wi-Fiゲートウェイ本体をコンセントから抜いて、1分ほど放電したら初期化は完了です。

「ファームウェアの更新を行います」という音声 flowed 場合

- ゲートウェイ内部のプログラム（ファームウェア）の更新処理が自動的に開始されている状態です。更新完了の音声通知や不規則点滅が終了するまで、ゲートウェイを電源から抜かないよう、ご注意ください。

09 開閉センサーを設定する

ゲートウェイ設定後にご対応ください。

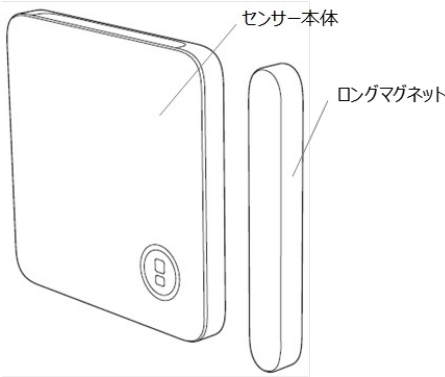
次のような場所への設置は避けてください

- 磁石がつく金属製窓やサッシ（鉄製扉・網入りガラスなど）
- 電波を使用する機器や、本製品以外の磁力を有するものの近く（電子レンジ・スピーカーなど）
- 設置面に凹凸がある窓や扉（すりガラスなど）
- ガラスと窓枠の隙間が7mm未満の引き違い窓
- 常時、振動・開閉動作が発生している場所
- 極端に高温・低温・高湿度な場所や温度変化が激しい場所
- 水がかかる場所

1

開閉センサーはセンサー本体、ロングマグネットの2つから構成されています。下記をご確認の上、設置場所をご検討ください。

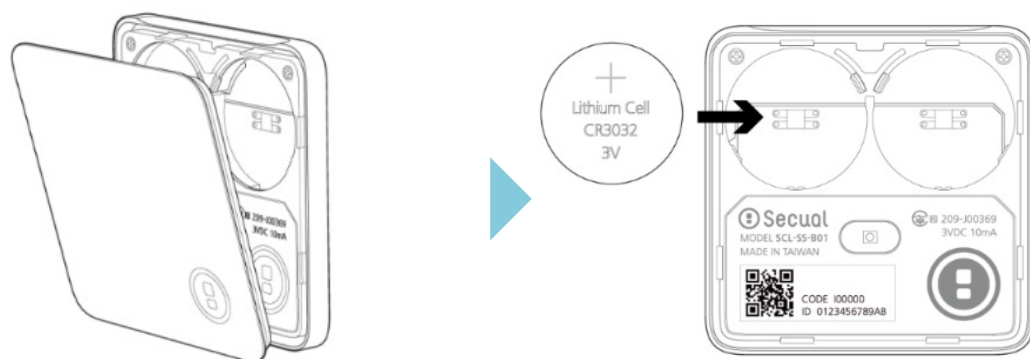
	設置箇所	設置目的
センサー本体	窓やドア	振動や衝撃の検知
ロングマグネット	窓サッシやドア枠	窓やドアの開閉検知



09 開閉センサーを設定する

2

センサー本体の天面のくぼみに指をかけてフロントカバーを外し、電池を2個挿入してカバーを閉じます。



3

センサー本体の中央よりやや下の部分を約3秒間長押しします。センサーが起動し、Wi-Fiゲートウェイとの通信(ペアリング)が開始すると、ロゴ部分のLEDが赤点灯から、赤点滅に変化します。

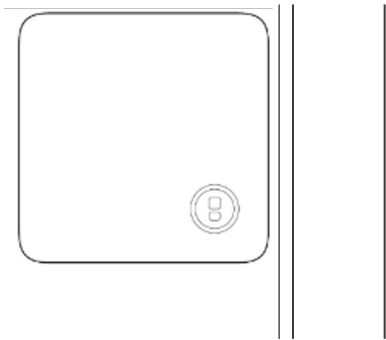


09 開閉センサーを設定する

4

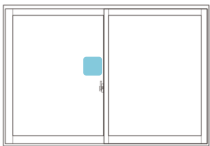
背面シールを剥がした後、窓やドアの端にセンサー本体を軽く貼り付け（仮止め）てください。

- ※ 窓サッシやドア枠に貼付するロングマグネットとの距離が離れすぎないように、センサー本体の位置を決めてください。
- ※ 両面シールの粘着力が非常に強い為、全ての設置が問題なく完了するまで、センサー本体は強く貼り付けないようにしてください。



注意事項

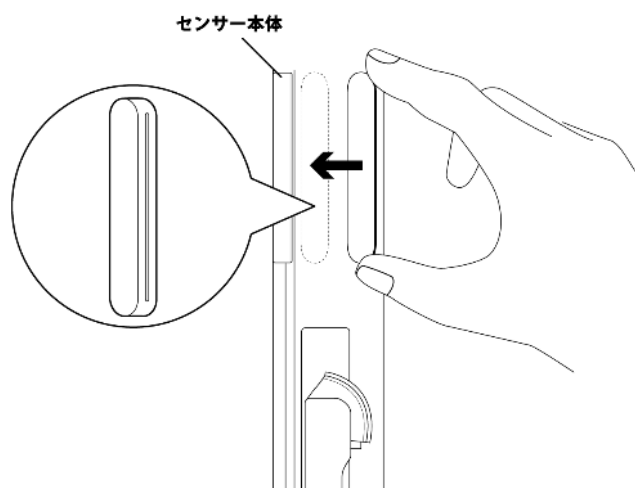
- 以降の手順は、3つの窓タイプで内容が一部異なります。
- 下記の表をご確認の上、設置したい窓タイプに合わせて設置してください。

A.引き戸 P33		引き違い窓や引き戸など スライドさせて開け閉めするタイプ
B.開き戸 (マグネット並行設置) P34		ドアや開き戸など 押し引きして開け閉めするタイプ ※ドアとドア枠に段差がなく、 マグネットを並行設置する場合
C.開き戸 (マグネット垂直設置) P35		同上 ※ドアとドア枠に段差があり、 マグネットを垂直設置する場合

09 開閉センサーを設定する

A.引き戸 - 1

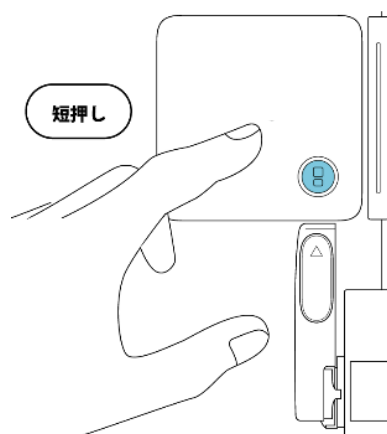
ロングマグネットのセンターラインが入っている側面を、手前に向けた状態で、内側窓の側面に沿わせるようにセンサー本体に近づけます。センサー本体LEDが赤点灯に変わった位置で、ロングマグネットを窓枠に貼付します。



A.引き戸 - 2

電源ボタン部分を短く押すと青点灯（1秒）→青点灯（3秒）→消灯となり、設定完了です。

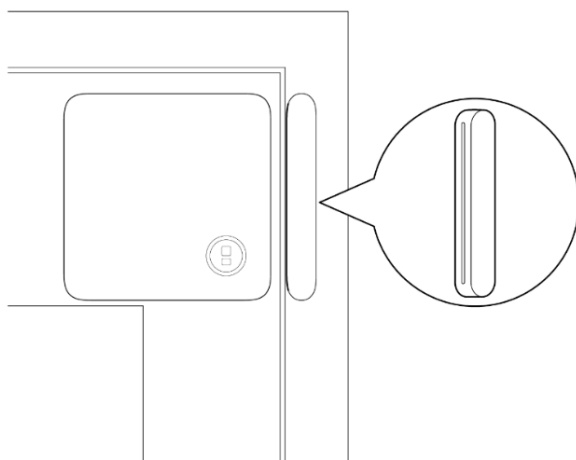
※ 設定完了後は、センサー本体を窓にしっかりと貼り付けてください。



09 開閉センサーを設定する

B.開き戸（マグネット並行設置） - 1

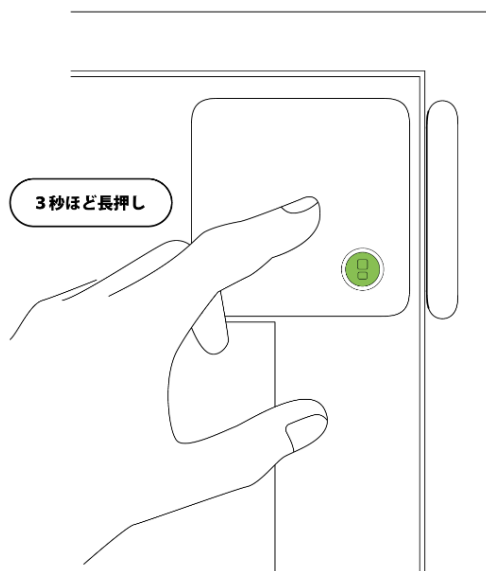
ロングマグネットのセンターラインが入っている側面を、センサー本体に向けた状態で、センサー本体に近付けます。センサー本体LEDが赤点灯に変わった位置で、ロングマグネットを窓枠に貼付します。



B.開き戸（マグネット並行設置） - 2

電源ボタン部分を3秒以上長押しすると、緑点灯（1秒）→青点灯（3秒）→消灯となり、設定完了です。

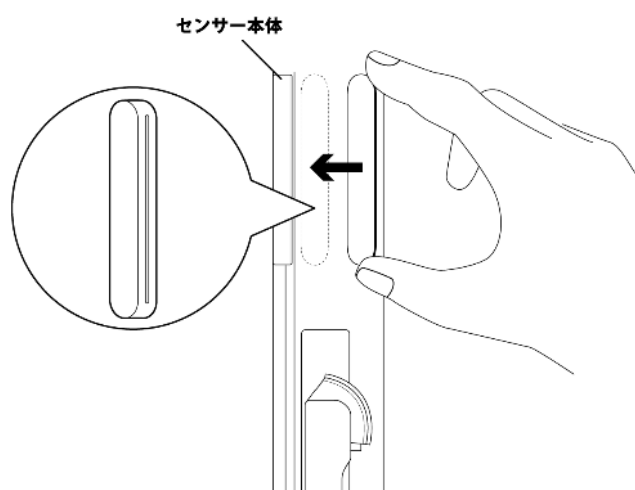
※ 設定完了後は、センサー本体を窓にしっかりと貼り付けてください。



09 開閉センサーを設定する

C. 開き戸（マグネット垂直設置） - 1

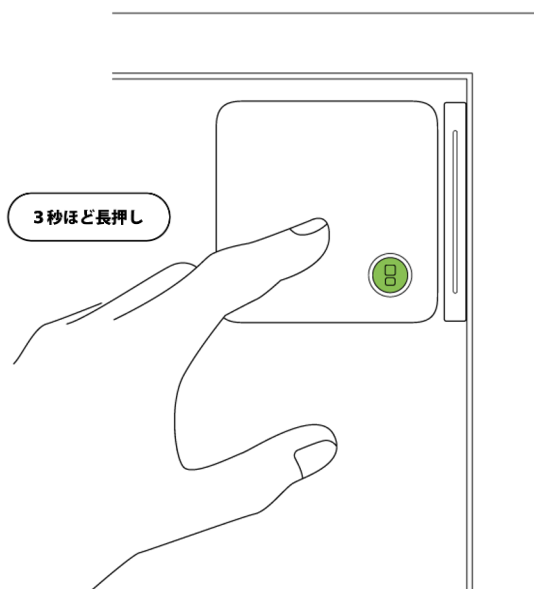
ロングマグネットのセンターラインが入っている側面を、手前に向けた状態で、内側窓の側面に沿わせるようにセンサー本体に近づけます。センサー本体LEDが赤点灯に変わった位置で、ロングマグネットを窓枠に貼付します。



C. 開き戸（マグネット垂直設置） - 2

電源ボタン部分を3秒以上長押しすると、緑点灯（1秒）→青点灯（3秒）→消灯となり、設定完了です。

※ 設定完了後は、センサー本体を窓にしっかりと貼り付けてください。



09 開閉センサーを設定する

設定に失敗する/別の場所に設置する場合

- マグネットパーツの向きが正常か確認してください。

【引き戸の場合】

センターラインが手前側

【開き戸（センサーとマグネットが平行設置の場合）】

センターラインがセンサー本体側

【開き戸（センサーとマグネットが垂直設置の場合）】

センターラインが手前側

- 設定をリセット後、再設定をお試してください。

開閉センサーのリセット方法

- ① 開閉センサーの設定をひと通り実施し、LEDが無灯状態になっていることを確認します。
- ② 電源ボタンを3秒間長押しすると、LEDが3秒間青点灯し、更にその後赤と青に交互に3秒間点滅します。最後に赤点灯になった時点で、リセットは完了です。
- ③ センサー本体とマグネットの距離を離してから再設定を行なってください。

※ なお、ゲートウェイと通信可能な状態にある場合は、続けて赤の点滅状態に移行します。移行しない場合は電池の抜き差しを行ってください。

センサーのLEDが赤点滅にならない場合

- ゲートウェイの接続状況をご確認の上、ゲートウェイと開閉センサーの距離を近付けて設定をお試してください。

電池交換を行う場合

- センサー本体のフロントカバーを外し、電池交換を実施します。
- 電池交換の際はリセット操作は不要です。

10 振動センサーを設定する

ゲートウェイ設定後にご対応ください。

次のような場所への設置は避けてください

- 電波を使用する機器や、本製品以外の磁力を有するものの近く
(電子レンジ・スピーカーなど)
- 設置面に凹凸がある窓や扉 (すりガラスなど)
- ガラスと窓枠の隙間が7mm未満の引き違い窓
- 常時、振動動作が発生している場所
- 極端に高温・低温・高湿度な場所や温度変化が激しい場所
- 水がかかる場所

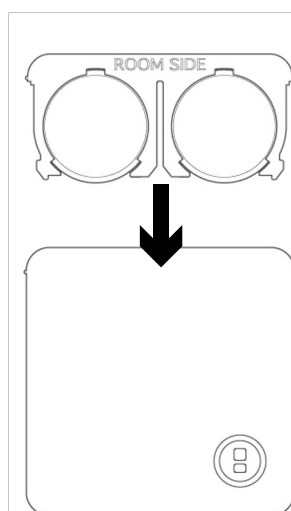
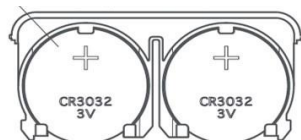
1

電池フォルダに電池をセットし、電池フォルダの[ROOM SIDE]の表示がある面と、センサーのSecualマークが刻印された面が同じになるよう、電池フォルダを挿入します。

※ ゲートウェイの近くで、センサー1台ずつ設置準備を行ってください。

(複数のセンサーを設定する場合は、手順4を終えるまで次のセンサーに電池を挿入しないでください。)

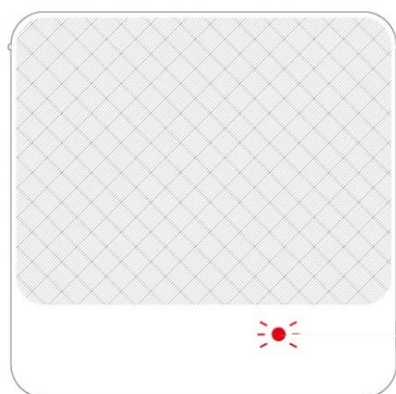
電池の+面は[ROOM SIDE]の表示がない側にセットします。



10 振動センサーを設定する

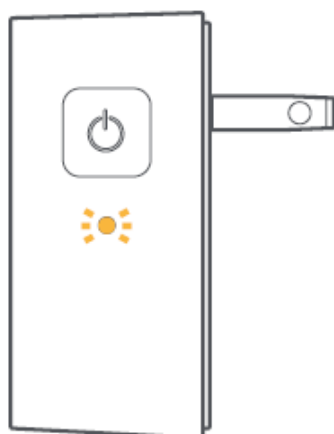
2

LEDランプが数回赤く点滅した後、長い間隔（10秒程度）での点滅に変わります。



3

センサーに振動を加えるとゲートウェイのLEDランプがオレンジ色にしばらく点滅します。アプリでセキュリティがONに設定されている場合はアプリに振動検知の通知が届き、ゲートウェイが警報音を発します。



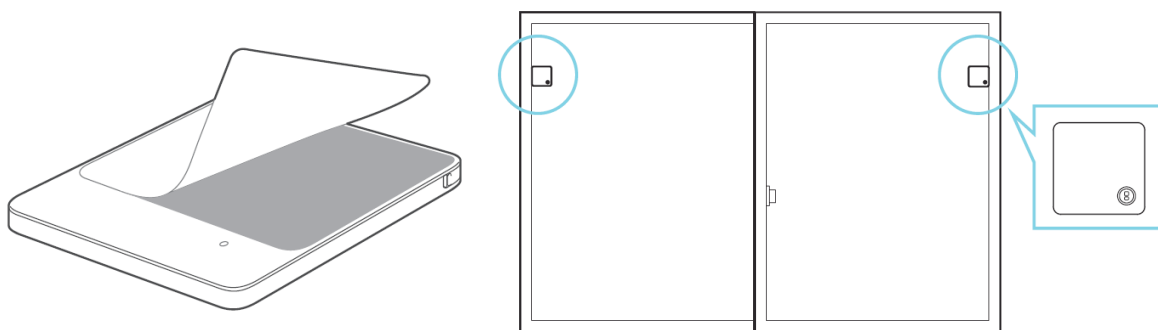
10 振動センサーを設定する

4

アプリでセキュリティをONに設定し、設置予定の場所で改めて振動センサーを振動させてみて、振動検知の通知や警報音が発生するか確認します。問題ない場合は、振動センサー裏面のシールから台紙を剥がし、窓・ドアなどに貼り付けて完了です。

※ 水平・垂直に、表面のSecualロゴが右下となるよう、貼り付けてください。

※ 引き違い窓で、窓と窓の隙間が狭い場合は、振動センサーをなるべく両端に貼り付けてください。（右下図参照）



設定に失敗する場合

- 電池フォルダを引き抜き、センサーとゲートウェイの距離を近づけて、手順1から再設定してください。

注意事項

- 窓の開閉時に窓とセンサーがぶつからないよう、ご注意ください。
- 高い位置に設置した場合、電池交換時に電池フォルダを引き出しにくくなるためご注意ください。

11 人感センサーを設定する

ゲートウェイ設定後にご対応ください。

次のような場所への設置は避けてください

- 直射日光が当たる場所
- 天井部
- 電波を使用する機器の近く（Wi-Fiルーター・電子レンジなど）
- 常時、揺れる物体がある場所
- 極端に高温・低温・高湿度な場所や温度変化が激しい場所
- 水がかかる場所

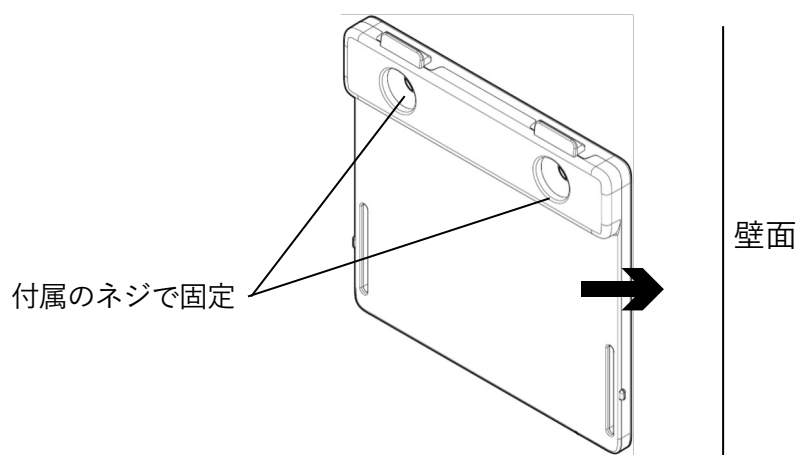
1

ブラケットを設置します。ブラケット裏面にはシールが貼付されており、仮止めにご利用ください。室内壁面の高さ約2mの位置で、室内全般を見渡すような向きで固定してください。（120度の範囲で、設置位置から最長7mの位置までが検知対象です。）

※ 設置高さが高/低過ぎると、感度精度に影響を及ぼす場合がございます。

※ 石膏ボードに取り付ける際は、必要に応じてボードアンカーなどをご購入・ご利用ください。

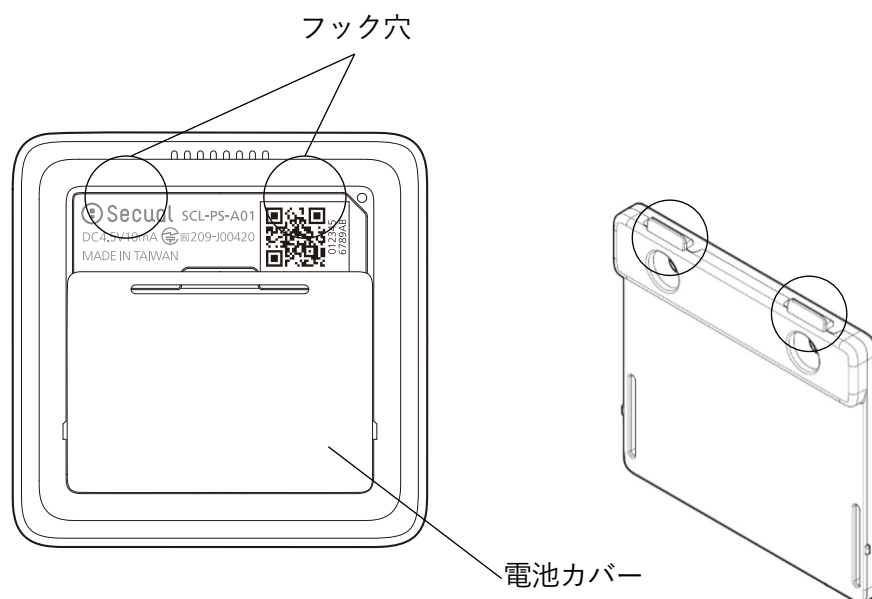
※ ネジ止めができない場合は、剥がせる両面テープ（耐荷重300 g 以上）をご用意いただき、ブラケットを壁に貼り付けて設置します。（埃などで粘着性が落ちないようご注意ください。）



11 人感センサーを設定する

2

本体の電池カバーを外して電池を挿入し、ブラケットにかけて設置します。



3

Wi-Fiゲートウェイとの通信（ペアリング）が成功すると数秒間LEDが青点灯→消灯となり、設定完了です。



12 スマート家電リモコンを追加・設定する

プラン購入後にご対応ください。

次のような場所への設置は避けてください

- 電波を使用する機器の近く（Wi-Fiルーター・電子レンジなど）
- 極端に高温・低温・高湿度な場所や温度変化が激しい場所
- 水やほこりがかかる場所
- 家電⇄スマート家電リモコン⇄Wi-Fiルーター間の通信が遮断されるような場所

1

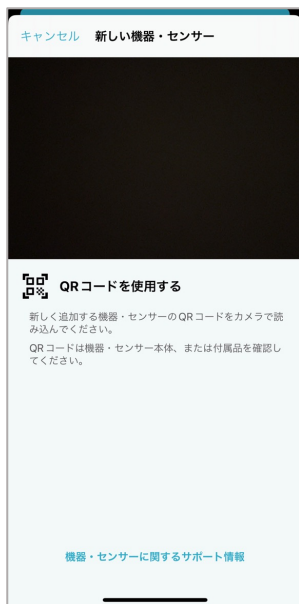
アプリのホーム又は機器一覧画面の[⋯]アイコンをタップして、
[機器・センサーを追加]をタップ。



12 スマート家電リモコンを追加・設定する

2

機器本体のQRコードをカメラで読み込みます。



3

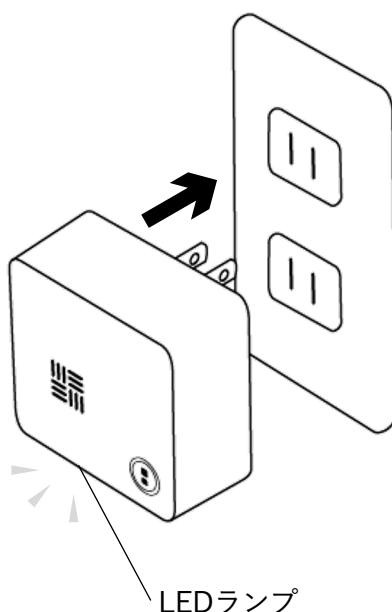
機器名を入力したら[追加]>[OK]をタップして、ネットワーク設定を行います。



12 スマート家電リモコンを追加・設定する

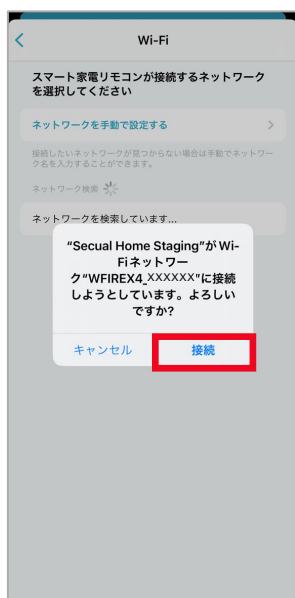
4

表示される画面に沿ってネットワーク設定を開始します。スマート家電リモコンをコンセントに挿すと、本体側面のLEDランプが白色に点滅します。



5

接続先ネットワークの設定を行います。設定作業中、下記ポップアップが表示されたら、[接続]をタップします。



12 スマート家電リモコンを追加・設定する

6

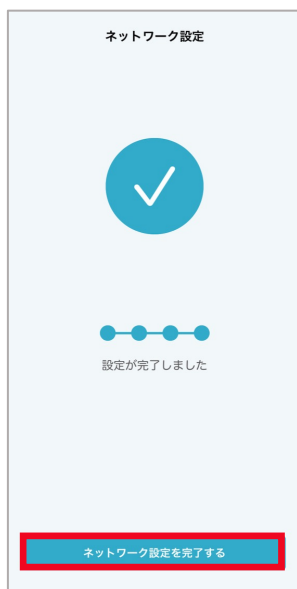
ご自宅で設置されているWi-Fiが表示されたら、接続したいネットワークをタップ。Wi-Fiのパスワードを入力して[接続]をタップ。

※ ネットワーク検索が行えない場合は[手動で設定する]をタップして、ネットワーク名・パスワードを入力して接続をお試しください。



7

[ネットワーク設定を完了する]をタップして完了です。



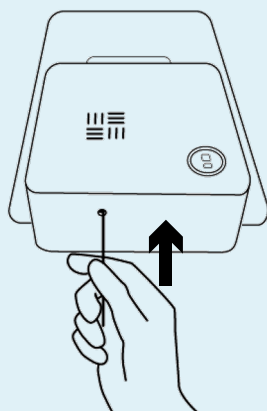
12 スマート家電リモコンを追加・設定する

設定に失敗する/別のWi-Fi環境に接続する場合

- Wi-Fi接続設定の初期化を行い、再設定をお試しください。

スマート家電リモコンの初期化方法

- ① スマート家電リモコン本体をコンセントに挿した状態で、クリップ等の細長いもので本体側面にあるリセットボタンを長押しします。
(本体側面のLEDライトが点滅から点灯に切り替わるまで)
- ② スマート家電リモコン本体をコンセントから抜いて、1分ほど放電したら初期化は完了です。



13 スマート家電リモコンに家電を登録する

スマート家電リモコンに赤外線操作が可能な家電を登録する事で、登録した家電のコントロールをアプリ上で行えるようになります。この操作は、ご自身が家電の設置されている場所から離れていても行うことが可能です。

注意事項

- 本製品との相性により、一部家電においてリモコン学習ができない場合がございます。予めご了承ください。

1

アプリのホーム又は機器一覧画面の[⋮]アイコンをタップして、[家電を追加]をタップ。



13 スマート家電リモコンに家電を登録する

4

リモコン操作のテストを行います。[OK]をタップ。



5

リモコン画面を操作して、家電の動きが連動することを確認します。問題なく操作ができれば、[リモコン操作のテストを終了する]>[この家電製品を追加する]をタップ。



13 スマート家電リモコンに家電を登録する

6

家電名を入力して、[追加]をタップすると、ホーム画面に家電ウィジェットが追加されて完了です。



登録家電を操作する

ホーム画面の家電ウィジェットをタップすると、リモコン操作画面が表示されます。

※ リモコン画面が複数ある場合は、左右にスワイプすることで画面を切り替えることが可能です。



13 スマート家電リモコンに家電を登録する

登録家電を削除/家電名を変更する

リモコン操作画面左下の[歯車]アイコンをタップすると、家電の削除や家電名の変更が可能です。



家電のプリセットデータについて

- プリセットデータは、1～2ヶ月に1回の頻度で更新される予定です。
- プリセットデータ一覧・対応状況についてはスマート家電リモコン設定内[プリセット対応家電一覧を表示する]からご確認ください。

14 オリジナル家電を登録する

スマート家電リモコンのプリセット内に存在しない家電/メーカー/型番の機器を登録されたい場合は、[オリジナル家電]として家電とリモコン操作を登録します。

注意事項

- 赤外線で作るリモコンのみ登録が可能です。
- 本製品との相性により、一部家電においてリモコン学習ができない場合がございます。予めご了承ください。

1

アプリのホーム又は機器一覧画面の[⋮]アイコンをタップして、[家電を追加]をタップ。



14 オリジナル家電を登録する

2

[オリジナル家電]をタップ。



3

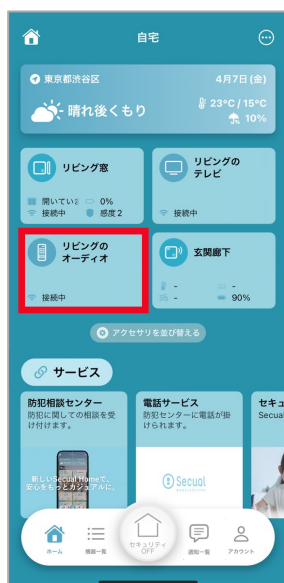
登録したい家電名を入力して[追加]をタップ。



14 オリジナル家電を登録する

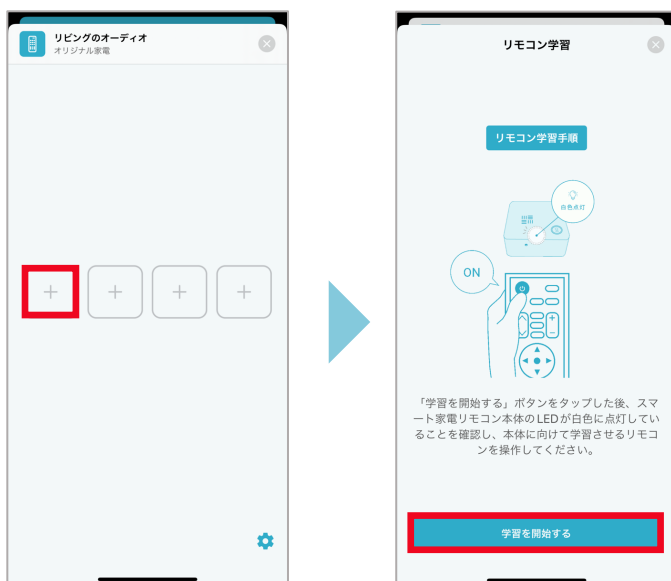
4

ホーム画面に追加されたオリジナル家電をタップ。



5

[+]をタップすると、リモコン学習についての説明が表示されます。
内容を確認して、学習を開始します。



14 オリジナル家電を登録する

6

リモコン学習画面が表示されたら、登録したいリモコンをスマート家電リモコン本体に向け、1回だけボタンを押してください。

※ 複数回ボタンを押すと、正しく登録されません。

※ 登録には時間がかかりますので、画面が切り替わるのをお待ちください。



7

[次へ]をタップしたら、リモコン名を入力して[追加]をタップ。



14 オリジナル家電を登録する

登録操作を削除/操作名を変更したい場合

リモコン画面にて対象のリモコン操作のボタンを長押しすると、削除や操作名変更が可能です。



リモコン学習に失敗する場合

- 照明などの影響を受けている可能性があります。
スマート家電リモコンと、登録したいリモコンの間を手で覆い、1回だけリモコンを操作してください。

15 Secual Camを追加・設定する

カメラを追加しましょう。

※アカウント・ホームの登録を実施してから実施してください。



1

アプリのホーム又は機器一覧画面の[⋮]アイコンをタップして、
[機器・センサーを追加]をタップ。

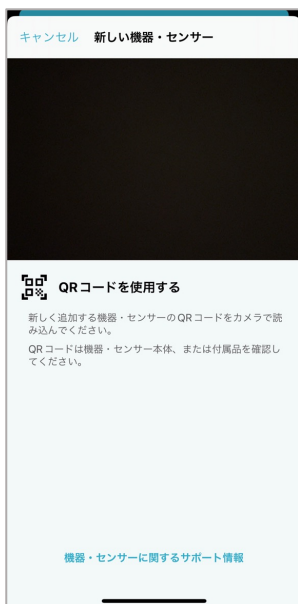
※ 機器登録が無い場合のみ、ホーム画面の[新しい機器を追加する]からも追加可能です。



15 Secual Camを追加・設定する

2

Secual Camに同梱されているQRコードをカメラで読み込みます。



3

機器名を入力したら[追加]をタップして完了です。

※ クラウド録画機能をご希望の場合は、月額利用料の決済手続きを行います。 ホームまたは機器一覧画面からSecual Camを選択し、詳細画面で[プランを購入する]をタップして決済手続きを 実施してください。



15 Secual Camを追加・設定する

Secual Camを設定しましょう。

注意事項

- ご使用には、インターネット環境、PoE対応給電機器が必要です。
- 壁面に設置される際は、施工店にご相談ください。

1

PoE対応給電機器の電源を入れます。

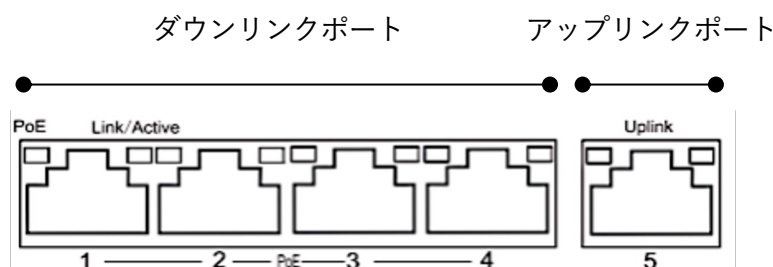
2

ルーター等のLANポートと、PoE対応給電機器のアップリンクポートをLANケーブルで配線します。

3

Secual CamのLANジャックコネクタと、PoE対応給電機器のダウンリンクポートをLANケーブルで配線すると、Secual Camに電源が入ります。設定が正しく完了すると、本体のLEDランプが水色に点灯し、アプリ画面でカメラ映像を視聴することができます。

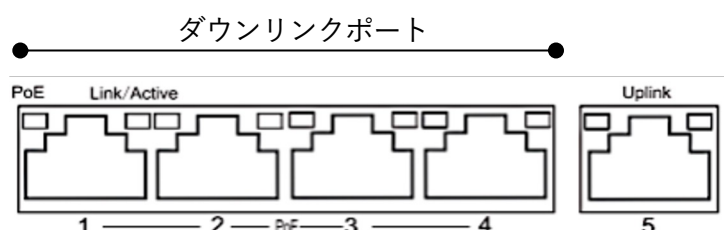
※ 初回起動時はファームウェア更新のため、設定完了まで15分～20分ほど要することがございます。



15 Secual Camを追加・設定する

再起動する

PoEハブのダウンリンクポート（PoE対応）に繋がっているカメラケーブルを抜いて1分程度待ち、挿し直すことで再起動が可能です。



SDカードを交換する

SDカードはカメラのフロント部分に挿入されており、フロント部は45°程度回転させることで分離可能です。交換用SDカードをご用意の上、交換してください。

※ Micro SDカードの容量については、同容量（16GB）、もしくは32GBをご利用ください。

※ 交換用のMicro SDカードは、購入後パソコン等に挿入せず、そのままカメラに挿入してください。

※ 交換後のMicro SDカードについては物理的に破碎した上で破棄してください。
(破棄せずにSDカード内部の情報が漏洩した場合、弊社では責任を負いかねます。)



15 Secual Camを追加・設定する

LED点灯について

水色点灯		正常状態です。
紫回転&水色点灯	 	カメラのファームウェア更新を実施中です。 配線は正しく行われていますので、更新完了まで そのままお待ちください。(約15分~20分)
白点滅→水色点灯	 	カメラが動きなどを検知した時に1回白色に点滅し ます。
白回転&水色点灯	 	カメラの起動を実施中です。 起動完了後、水色点灯に移行します。 白回転の状態が5分以上続く場合はお問い合わせく ださい。
紫点滅		カメラ・ルーターの電源を一度切ってから、再度 配線を行ってください。 再起動しても改善がない場合はお問い合わせくだ さい。
赤点滅		カメラの電源を切ってお問い合わせください。
無灯		カメラの電源が入っていません。配線に問題がな いかご確認ください。

16 製品仕様

Wi-Fiゲートウェイ

寸法	W70mm×H53mm×D25mm（栓刃他突起部含まず）
質量	70g
主要機能	・ Bluetooth Low Energy センtral機能(IoT機器と通信) ・ WiFi接続 ・ 内蔵ブザーからの警報音発生および音声通知
電源	AC100V(50Hz/60Hz) 最大1.2W
防水・防塵性	非対応
動作温湿度	温度：0～40℃，湿度：0～85%（結露無きこと）
通信方式	IEEE802.11 b/g/n 帯域2.4GHz 暗号方式 WPA2-AES Bluetooth 4.1
製造国	日本

開閉センサー

寸法	本体： W70mm×H70mm×D7mm ロングマグネット： W10mm×H70mm×D7mm
質量	本体： 31.2g（電池含まず） ロングマグネット： 8g
主要機能	・ 加速度の検知 ・ 磁力の検知(窓やドアなどの開閉状態検知) ・ ゲートウェイとの通信
電源	交換式電池（リチウム電池CR3032を2個使用）
電池交換時期	約1年（電池や使用状況・環境による）
防水・防塵性	IP65
動作温湿度	温度：0～40℃
通信方式	BLE（Bluetooth Low Energy）
製造国	台湾

16 製品仕様

振動センサー

寸法	W70mm×H70mm×D7mm ※ 引き違い窓の場合、窓と窓の隙間が狭い場合は窓の開閉時にセンサーと窓が接触する可能性があります。設置前に隙間の確認や、窓のなるべく両端にセンサーを設置するよう、お願いします。
質量	35g（電池含まず）
主要機能	・ 加速度の検知 ・ ゲートウェイとの通信
電源	交換式電池（リチウム電池CR3032を2個使用）
防水・防塵性	非対応
動作温湿度	温度：0～40℃（結露無きこと）
通信方式	BLE（Bluetooth Low Energy）
製造国	日本

人感センサー

寸法	W70 mm× H70mm ×D 21mm（レンズの高さ含む）
質量	49g（電池含まず）
主要機能	・ 赤外線放射の変化による人検出 ・ 温度、湿度、照度計測 ・ ゲートウェイとの通信
電源	単四アルカリ乾電池 3本（DC4.5V/10mA）
電池交換時期	約1年（電池や使用状況・環境による）
防水・防塵性	非対応
動作温湿度	温度：0～40℃，湿度：10～80%（結露無きこと）
通信方式	Bluetooth Low Energy(v5.0)
製造国	台湾

16 製品仕様

スマート家電リモコン

寸法	W72.2×H69.2×D39 mm ±0.5mm
質量	97±5g
主要機能	- 赤外線リモコン（赤外線による機器のコントロール） - リモコンの学習（リモコンコードの学習） - WiFi接続（遠隔操作）
電源	AC100V(50Hz/60Hz) 1.5W
防水・防塵性	非対応
動作温湿度	温度：0～35℃，湿度：0～80%（結露無きこと）
保管温湿度	温度：-20～45℃，湿度：0～90%（結露無きこと）
通信方式	IEEE802.11 b/g/n 帯域2.4GHz 暗号方式 WPA2/WPA-Personal
対応リモコン	各種赤外線リモコン（SONY・NEC・家電協フォーマットなどフォーマットに依存しない学習方式を採用。 プリセットデータは、1～2ヶ月に1回の頻度で更新 ※ 全てのリモコン学習および動作を保証するものではありません。 ※ プリセットデータ一覧・対応状況についてはスマート家電リモコン設定内[プリセット対応家電一覧を表示する]からご確認ください。
リモコン送信範囲	- 正面(指向角 0～45° 範囲) 10m - 上下左右 斜め方向(指向角 45～75° 範囲) 5m - 上下左右 斜め方向(指向角 75～90° 範囲) 2.5m
学習範囲	正面(指向角 0～45° 範囲) 1.5m
製造国	日本

16 製品仕様

Secual Cam(カメラ)

レンズ	単焦点レンズ、WDR、CMOS
焦点距離	2.8mm
絞り	F2.0
画角(H)	105°
最小照度	0.01Lx
画像保存	microSD/SDHC/SDXC（最大64GB）
映像圧縮形式	H.264
フレームレート	1～30fps
映像ビットレート	200kbps/512kbps/768kbps/1Mbps/1.5Mbps
解像度	640×360/720×400/1280×720/1920×1080
音声圧縮形式	AAC
音声ビットレート	8kbps/16kbps/24kbps
接続形状	RJ-45型、PoE接続
給電	IEEE 802.3af POE Class 0
消費電力	8.5W
寸法	W55.40mm×H118.84mm×D69.53mm
重量	310g
防水・防塵	IP65
動作温湿度	温度：-10℃～40℃，湿度：10～90%
無線規格	TELEC
ノイズ規格	VCCI classB
増設メモリ	microSD カード 1スロット

17 免責事項・お手入れについて

免責事項

以下の要因で生じた損害に対して当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害。
- インターネット接続環境の切断または電池切れにより生じた損害。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害
- 戦争、暴動、テロ、その他の不可抗力により、本製品が故障した場合に発生した損害。
- 当社指定以外の機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害。
- 本製品を日本国外で使用了ることにより生じた損害。

本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります、本製品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則を科せられることがあります。

お手入れについて

乾いた柔らかい布で拭いてください。強く擦ると本体に傷がつく場合があります。アルコール、ベンジン、シンナー、磨き粉、塩素系・酸性・アルカリ洗剤などは使用しないでください。本体に傷が付いたり、変色や変形する可能性があります。

18 本サービスに関するお問い合わせ先

本マニュアルをご覧になってもご不明点がございましたら、Secual Homeアプリ[アカウント]タブ>[お問い合わせ] からご連絡ください。



Secualサポートセンター

support@secual-inc.com

営業時間：10:00～18:00

(土・日・祝日及び年末年始を除く)

Secual Homeユーザーガイド（全般・機器設置編）
Ver.5.4（2026年4月）

株式会社Secual

<https://secual-inc.com>

- 本書の無断転用を禁じます。
- 本書の内容は製品の改良などに伴い、将来予告なしに変更することがあります。
- 同梱物に不足がある場合や、本書においてご不明な点、誤り、記載もれなどお気付きの点がございましたらお問い合わせください。
- iPhone、iPadは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の登録商標です。
- Android、Google PlayはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
- App StoreはApple Inc.が運営するサービスの名称です。
- Bluetooth Low Energyは米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。
- Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。WPS（Wi-Fi Protected Setup）はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- Secualは株式会社Secualの登録商標です。